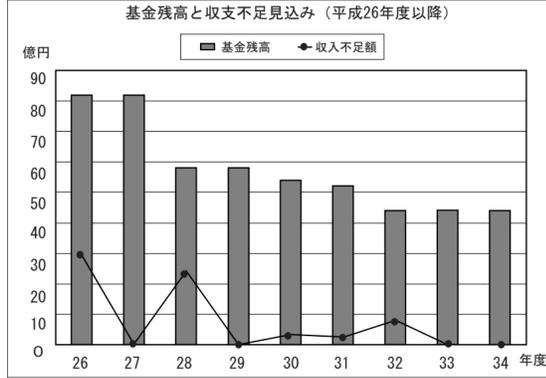


平成34年度までの財政収支見込みについて ～財政の健全化に向けて～

本市の予算は震災以後、市民の皆さんからの税金や国からの交付税・補助金などだけでは必要な支出が賚れない状態(収支不足)が生じています。その収支不足の埋め合わせのために、市の貯金である基金を取り崩すという厳しい財政状況が続いています。しかし、基金には限りがあることから、できるだけ早くこのような状況を改善し、基金に頼らない健全な財政運営を行っていく必要があります。このため、本市では新年度予算(案)をお知らせするこの時期に合わせ、向こう10年間にわたる各年度の収入および支出の見込みを立て、「長期財政収支見込み」として作成・公表しています。今回、平成34年度までの長期財政収支見込みを作成しましたので、その概要をお知らせします。(詳細は、本市のホームページをご覧ください)

◆本市は今後も収支不足と基金の減少が続く見込みです
以下の表は、平成26年度以降の毎年の「基金残高」と「収入と支出の差額(収支不足額)」の見込みを示したものです。平成26年度と平成28年度には、市債の繰上償還や満期を迎える市債の返済(公債費)が発生するため多額の収支不足が見込まれます。その後は繰上償還の効果により公債費が軽減されるため、基金の減少幅も小さくなっていきますが、平成34年度末の基金残高は約44億円にまで減少する見込みです。

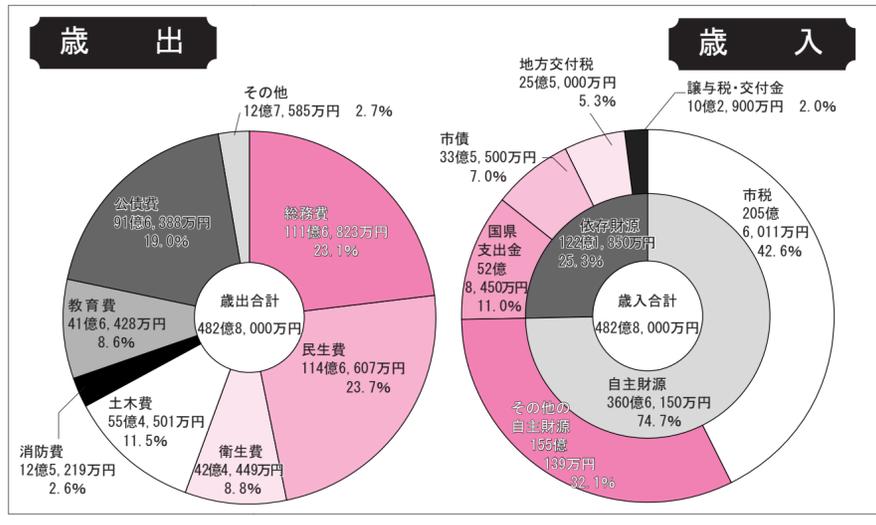


◆なぜ収支不足が続くのか？
収支が不足する理由としては... 年々改善されていくものの、震災の復興事業等による公債費が依然として高い水準にあること、福祉や医療等に要する経費をはじめとした経常的な経費がさらに増えていくと見込んでいること、市税収入の大幅な回復は見込めないこと、などによるものです。

◆これからの財政運営
今回の長期財政収支見込みでは、基金が底をつく見込みとまではなっていないものの、決して安心できる水準とは言えません。このような状況の中で収支不足を改善し、安定的な財政運営を行っていくために、次のような取り組みを行ってまいります。一層の収入(財源)の確保と経費の節減に取り組んでいくこと、現在行っている事務や事業は常に見直しを行い、より簡素で効率的な行政運営が行えるように、さらなる行政改革を進めていくこと、新しい事業を行う場合は、必要となる経費の財源が確保できるかどうかなどを慎重に検討していくこと

区分	予算額	増減率(%)
一般会計	482億8,000万円	27.2
特別会計	279億8,630万円	26.0
国民健康保険事業	95億6,300万円	0.9
下水道事業	27億5,900万円	12.7
公共用地取得費	59億8,700万円	4116.2
都市再開発事業	2,100万円	53.3
駐車場事業	3億3,830万円	1.7
介護保険事業	73億2,300万円	5.5
宅地造成事業	3億3,100万円	0.0
後期高齢者医療事業	16億6,400万円	2.4
企業会計	82億3,671万円	24.0
病院事業	50億4,218万円	32.4
上水道事業	31億9,453万円	5.5
財産区会計	1億170万円	906.9
合計	846億471万円	19.2

事業名	単位:万円
【健康・福祉】	
介護保険施設の整備補助	17,420
私立保育所の誘致	12,724
高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用助成事業	62
病児・病後児保育事業	1,225
【教育】	
宮川小学校施設整備事業	52,010
中学校給食実施に向けた検討	2,000
市立幼稚園での預かり保育の全面実施	4,183
【都市】	
市営住宅等の指定管理	16,174
橋梁の新設改良	10,520
仲ノ池緑地護岸改修事業	10,000
打出浜小学校防災倉庫整備	1,900
奥池集会所ハイカー用トイレ整備	800
翠ヶ丘町北A - 2棟および翠ヶ丘テラス住宅建替事業	86,012
【その他】	
土地開発公社の解散	523,000
市債の繰上償還	220,000
本庁舎空調・照明等改修事業	60,559



【総務費】市役所全体の事務費や税金の徴収戸籍および住民票、選挙等に要する経費で、土地開発公社の解散に伴う経費およびシステム更新経費等の増加のため約六億八千四百四十四万円(14.9%)の増加となります。
【民生費】福祉等に要する経費です。介護保険施設の整備補助および生活保護費等の増加のため約一億七千二百二十六万円(2.4%)の増加となります。
【衛生費】保健やごみ処理などに要する経費です。芦屋病院への助成等の減少のため約二億九千二百二十万円(6.4%)の減少となります。
【土木費】道路や都市計画公営住宅などに要する経費です。市営翠ヶ丘町北住宅およびテラス住宅の建替経費等の増加のため約九億九千五百一十二万円(21.9%)の増加となります。
【消費費】消防救急や災害対策に要する経費です。東山出張所耐震化事業費等の増加のため約千三百三十五万円(0.7%)の増加となります。
【教育費】学校や幼稚園その他社会教育に要する経費です。宮川小学校施設整備事業費等の増加のため約六億四千九百五十万円(18.5%)の増加となります。
【公債費】上記以外の経費で、議会費や商工費などが含まれます。公共事業用地取得費の増加により約六億三千五百二十四万円(99.2%)の増加となります。
【市債】市の歳入で最も多く全体の42.6%を占めています。前年度との比較では個人市民税が増加にとまることから、全体では約一億六千四百八十八万円(1.3%)の増加となります。
【譲与税交付金】自動車重量税と地方消費税交付金などです。七千七百円(7.0%)の減少となっています。
【市税】市の歳入で最も多く全体の42.6%を占めています。前年度との比較では個人市民税が増加にとまることから、全体では約一億六千四百八十八万円(1.3%)の増加となります。
【国庫支出金】国や県から交付される補助金や負担金をいいます。市営住宅建替事業に対する交付金等の増加のため約四億二千八百二十二万円(9.0%)の増加となります。
【市債】借入金です。市営住宅建替事業や小学校施設整備事業による借り入れの増加のため二億七千三百一十万円(8.9%)の増加となります。
【その他の自主財源】上記以外の収入で、寄附金や手数料収入などです。基金の取り崩し額が増加したため約八十五億八千六十万円(12.4%)の増加となります。

市民1人当たりに使われるお金は498,457円

総務費	民生費	衛生費
115,304円(23.1%)	118,379円(23.7%)	43,822円(8.8%)
土木費	消費費	教育費
57,248円(11.5%)	12,928円(2.6%)	42,993円(8.6%)
公債費	その他	合計
94,611円(19.0%)	13,172円(2.7%)	498,457円

※1月1日現在の住民基本台帳人口96,859人で試算しました

◆平成25年度 予算(案) 概要◆ 問い合わせ 財政課 ☎38-2011

2月19日開会の市議会に提案しました「平成25年度予算(案)」の概要をお知らせします。市の予算は、一般会計・特別会計・企業会計・財産区会計の四種類の会計で構成されており、平成25年度の予算総額は846億471万円となります。今回はその中でも、ごみ処理、住宅や道路・公園の整備、教育、福祉といった市民の皆さんの日常生活に関わる一般会計の予算(案)についてご説明します。

一般会計の予算額は四百八十二億八千万円で、将来の市の財政負担を軽減するため、土地開発公社の解散と市債の繰上償還を行うことから、前年度に比べて百三億三千万円(27.2%)の増加となっています。前年度に引き続き「健康」「福祉」および「教育」に重点を置き、既存の事務事業に必要な予算を措置するとともに、中学校給食実施に向けた具体的検討、市立幼稚園での預かり保育の全面実施への拡充、小学校の遊具更新、私立保育所および高齢者介護施設への新設助成、高齢者肺炎球菌ワクチン助成、通院医療費の無料化の拡充等を実施します。また、施設整備等では、打出浜小学校大規模改修、宮川小学校のプール建て替えおよび空調設備改修、市営翠ヶ丘町北住宅およびテラス住宅の

建て替え、奥池のハイカー用トイレの新設等のほか、橋梁および公園の整備を実施します。歳入・歳出、それぞれの代表的な予算については次のとおりとなります。
【歳入】市の歳入で最も多く全体の42.6%を占めています。前年度との比較では個人市民税が増加にとまることから、全体では約一億六千四百八十八万円(1.3%)の増加となります。
【譲与税交付金】自動車重量税と地方消費税交付金などです。七千七百円(7.0%)の減少となっています。
【市税】市の歳入で最も多く全体の42.6%を占めています。前年度との比較では個人市民税が増加にとまることから、全体では約一億六千四百八十八万円(1.3%)の増加となります。
【国庫支出金】国や県から交付される補助金や負担金をいいます。市営住宅建替事業に対する交付金等の増加のため約四億二千八百二十二万円(9.0%)の増加となります。
【市債】借入金です。市営住宅建替事業や小学校施設整備事業による借り入れの増加のため二億七千三百一十万円(8.9%)の増加となります。
【その他の自主財源】上記以外の収入で、寄附金や手数料収入などです。基金の取り崩し額が増加したため約八十五億八千六十万円(12.4%)の増加となります。

一般会計予算額 (千円)		家計に置き換えた場合の年間収入(円)		
自主財源	市税 20,560,109	給料収入	2,056,011	
依存財源	財産収入、使用料・手数料収入など 15,501,396	資産運用や預貯金の引き出しなどの雑収入	1,550,139	
	国・県支出金、地方交付税、地方譲与税など 8,863,495	親などからの援助	886,350	
	市債 3,355,000	借入金	335,500	
	歳入の合計	48,280,000	収入の合計	4,828,000

一般会計予算額 (千円)		家計に置き換えた場合の年間支出(円)		
義務的経費	人件費 8,172,860	食費	817,286	
	扶助費 5,431,216	医療費など	543,122	
	公債費 8,963,877	ローンの返済	896,388	
	物件費 7,171,603	光熱費や日用品など	717,160	
	維持補修費 5,779,200	家の増改築や電気製品の購入など	577,920	
	繰上償還 9,197,775	子どもへの送付	919,777	
	補助費等 3,188,127	町内会費・知人への援助など	318,813	
	積立金 335,342	貯金	33,534	
	予備費 40,000	不意の出来事への備え	4,000	
	歳出の合計	48,280,000	支出の合計	4,828,000

GATV 広報番組ガイド

3月後半

番組名	放送時間(15分)
オープニング 谷崎潤一郎記念館 庭園	9:00
トピックス ウィザスあしやフェスタ2013	12:00
芦屋ファッション・クロニクル	15:00
特集 子どもにやさしい町 芦屋	18:00
お知らせ 年度末・年度始めの市役所本庁舎の一部開庁	22:30
エンディング 芦屋散歩	

◆広報番組「あしやトライあんぐる」は、11ch(一部地域を除く)でご覧ください。
◆番組に関する問い合わせ 広報課 ☎38-2006 ◆GATV全般に関する問い合わせ J・COM神戸芦屋カスタマーセンター ☎0120-999-000

美術博物館・公開セミナー 「世界を魅了した青～浮世絵名品展」

■日時 4月13日(土)午前10時～11時30分 ■会場 市民センター301室 ■内容 美術博物館で5月6日まで開催の同展の展示品をわかりやすく解説「江戸時代美術の精華・浮世絵・春重、歌麿から写楽、北斎、広重まで」■講師 美術博物館学芸員・藤井康憲氏 ■申し込み はがきかファクスに、事業名・住所・氏名・電話番号を記入の上、4月4日(木)までに、下記「浮世絵公開セミナー」係へ
問い合わせ 公民館 ☎35-0700/☎31-4998 (〒659-0068 業平町8-24)

公民館設置60周年記念・NHK公開セミナー 特別展「ボストン美術館日本美術の至宝」

■日時 4月12日(金)午後2時～3時30分 ■会場 ルナ・ホール ■内容 大阪市立美術館で4月2日から開催の同展の展示品をわかりやすく解説「世界一の在外コレクション～魅惑の日本絵画」■講師 神戸市外国語大学准教授・馬淵美帆氏 ■申し込み はがきかファクスに、事業名・住所・氏名・電話番号を記入の上、3月28日(木)までに、下記「NHK公開セミナー」係へ
問い合わせ 公民館 ☎35-0700 (〒659-0068 業平町8-24)

公民館設置60周年記念 & 春の公民館講座・開講記念講演会

■日時 4月5日(金)午前10時～11時30分 ■会場 市民センター401室 ■内容 生き生きと、生きるコツ ■講師 朝日放送出身のフリーアナウンサー・玉井孝氏 ■申し込み はがきかファクスに、事業名・住所・氏名・電話番号を記入の上、3月25日(月)までに、下記へ
問い合わせ 公民館 ☎35-0700/☎31-4998 (〒659-0068 業平町8-24)